



令和5年度北小のみんながえらぶ！絵本大賞は、「さかなくん」に決定！

11月の読書週間から取り組んできた絵本大賞ですが、1月に6年生まで絵本が巡回し終え、先日

図書委員が投票結果を集計しました。見事1位に輝いたのは、「さかなくん」でした。2位は「ぼくは

なきました」で、3位は「がっこうにまにあわない」でした。学年別に見ると、1年生から5年生までは

「さかなくん」が1位で、6年生では「おおにしせんせい」が1位でした。

今年度のテーマは、『学校』でした。8冊ずつ3セットを各クラス1週間ずつ回したので、短い期間

でしたが、どの学年も、投票用紙にそれぞれの絵本についての感想がしっかりと書いていました。ご

協力ありがとうございました。図書室の入り口に置いておきますので、またじっくり読みたい人は借りてください。



～ 今年の干支は辰です。「りゅう」が出てくるお話～



1・2ねんせいむき



「りゅうのめのなみだ」
浜田広介 文
偕成社

山の谷間に、みんなからおそれられているりゅうがいました。でも、たった1人の少年だけは、竜をかわいそうだと思います。愛や勇気がつまったお話です。

3・4年生むき



「エルマーのぼうけん」
ルース・スタイルズ・ガネット 作
福音館書店

どうぶつ島につかまっている子どものりゅうの話聞いたエルマーは、助けるために冒険にでかけます。世界中で読み継がれている、名作です。

5・6年生むき



「二分間の冒険」
岡田淳 文
偕成社

みなさんは、二分あったら、何をしますか？このお話の主人公は、なんと二分間で、竜退治をすることになります。とても読み応えのある異世界冒険ファンタジーです。